

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成31年1月10日(2019.1.10)

【公開番号】特開2018-55316(P2018-55316A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-189181(P2016-189181)

【国際特許分類】

G 0 5 G 1/38 (2008.04)

G 0 5 G 5/03 (2008.04)

B 6 0 T 7/02 (2006.01)

B 6 0 T 7/06 (2006.01)

B 6 0 K 26/02 (2006.01)

B 6 0 K 23/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 5 G 1/38

G 0 5 G 5/03 Z

B 6 0 T 7/02 D

B 6 0 T 7/06 B

B 6 0 K 26/02

B 6 0 K 23/02 M

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月19日(2018.11.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

可撓性のある材料から形成されており、 操作者の踏み込みによって当該踏み込みの方向 (F 1、F 5、F 7、F 9、F 1 1、F 1 3) に変形可能なペダルパッド (3 1、4 1、5 1、6 1) と、

前記ペダルパッドの変位量を検出し、当該変位量に応じた信号を出力する変位量検出部 (3 2、3 2 1、3 2 2、3 2 3、3 2 4、3 7、3 8、4 2、4 7、4 8) と、
を備えるペダル装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

本発明は、ペダル装置であって、可撓性のある材料から形成されており、 操作者の踏み込みによって当該踏み込みの方向に変形可能なペダルパッドと、ペダルパッドの変位量を検出し当該変位量に応じた信号を出力する変位量検出部と、を備えることを特徴とする。